

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0102	政策名	工業の振興	施策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一			
政策の目指す姿	企業が強い競争力を持ち、生産活動を活発に行っています									
施策No	02	施策名	事業分野の拡大	関係課名						
施策の目指す姿	新分野や成長分野への進出を盛んに行っています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少や高齢化に伴う国内の市場規模の縮小という経済環境の中、産業の持続的な成長を目指すためには、新分野や成長性が見込まれる分野への参入が必要です。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成長分野への参入促進に不可欠な人材の育成・確保のほか、関連企業の集積や誘致による環境づくりが必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> 地域企業の継続的な発展を考えると成長分野を含めた新分野への参入支援は重要であり、成功事例や好事例を紹介する機会を設けるなど参入への障壁を取り払う取組が必要である。 企業訪問等を通じて市内企業の参入意欲が低い状況や企業ニーズを分析し、企業の地域性と当市の特性を生かした成長分野への参入促進に努める。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> 起業化支援センターのコーディネーターを通じて、新分野への参入に関する成功事例や好事例を紹介するなどの周知を行った。 企業訪問等を通じて、市の補助金の活用について周知した結果、新分野への参入に取り組んだ実績は1件となった。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1)成長分野への参入促進</p> <p>製品及び技術開発の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品および技術開発に要する経費の一部を補助 <p>プロジェクトマネージャーの配置による成長分野への参入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 業界における専門的な知識・技術・人的ネットワークを有する人材をプロジェクトマネージャーとして委嘱・派遣し、成長分野（エネルギー・環境、医療・福祉、食品、自動車、バイオ・新素材、AI、IoT）参入に係る事業構想段階から事業化までを一貫して支援する体制を整えた。 										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
市の支援により成長分野に取り組んだ件数	成長分野に取り組むことで、生産活動が活発に行われていることを示す指標	出典：商工労政課 市の補助を利用し、成長分野に参入した年度内延べ数	件	目標値	4.00	4.00	4.00	3.00	3.00	3.00
				実績値	1.00	2.00	1.00	1.00		
成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣及び起業化支援センターの支援を受けた企業の件数	成長分野への参入や補助金の採択にあたり、プロジェクトマネージャーの派遣を受けたり、起業化支援センターのコーディネーターに相談や支援を受けるため、取り組みが行われていることを示す指標	成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣を受けた企業の件数 + 起業化支援センターの支援を受けた企業の件数	件	目標値	6.00	6.00	6.00	4.00	4.00	4.00
				実績値	2.00	3.00	1.00	1.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「市の支援により成長分野に取り組んだ件数」…【達成度d】 市内に所在する中小企業は、新型コロナウイルス感染症の影響からの脱却が最優先事項であり、新製品・新技術開発に取り組むことが難しい状況であったことから、目標値を下回った。</p> <p>成果指標「成長分野への参入を目的としてプロジェクトマネージャーの派遣及び起業化支援センターの支援を受けた企業の件数」…【達成度d】 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、経営維持を優先し、事業拡大のために成長分野に取り組む企業は少なかった。重ねてプロジェクトマネージャーを県外から招聘することも難しかったことから支援企業数が伸び並んだ。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
・（成長分野参入促進事業）施策制度説明会、市ホームページ、市内企業への訪問等の際に事業の周知と啓発を行う。
新たに取り組むべき事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ・（成長分野参入促進事業）国や県の施策や企業の動向を見据え、新たに補助・支援対象とする産業について検討する。 ・（成長分野参入促進事業）市内に「成長分野」に関連する企業を誘致する取組を行う。

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・成長分野にしている分野のうち、「航空機」、「パイオ・新素材」、「AI」、「IoT」の分野の補助金活用については、これまで制度活用がないことから、起業化支援センターのコーディネート活動と併せて、企業訪問やプロジェクトマネージャーを活用した周知活動が必要である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業の持続的な発展のためには、成長分野を含めた新分野への参入が重要であることから、企業や当市の特性・地域性を生かした新分野への参入促進のため、企業訪問、産業支援施策制度説明会、プロジェクトマネージャーの講演等を通じて新分野参入に関する成功事例、好事例を紹介する。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	成長分野参入促進事業費	商工労政	一致	直結	C
	成長分野への新規参入のための専門家による指導・助言、製品・技術開発等への取組の支援及び製品・技術開発を対象とした補助金による支援(成長分野取組件数 R1:1件 R2:1件)		A		